

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	3	水産業費
目	1	水産業総務費

所管課	水産農業課
事業名	水産総務事務費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	614	405		405			405	209
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	1	1	1			1	0
	一般財源	613	404		404			404

事業概要	境港市の基幹産業である水産業の振興のため、水揚量確保・増加を目的としたトップセールス、中央への要望活動、関係機関との水産業の抱える諸問題の協議、情報収集を行っている。	今年度見直し事項
事業目的	境漁港の生産力維持、関係機関との連携に取組み水産業の振興を図る。	
現状と背景	境漁港における水揚量はピーク時の平均60万トンから10万トン前後の水揚量に大きく減少しており、の水揚の大部分を県外船が占めている。 このような状況において境漁港への県外船の水揚の確保と新たな誘致は必要不可欠である。 また水産業の抱える問題は多岐にわたり、その解決には関係機関との連携が重要となっている。	その他

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	3	水産業費
目	1	水産業総務費

所管課	水産農業課
事業名	漁港改修事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	180	212		212			212	32
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	180	212		212			212

事業概要	渡漁港防波堤標識灯の点検及び消耗部材の交換を実施。 平成21年度は点検と蓄電池の交換を行う。	今年度見直し事項
事業目的	渡漁港の機能維持のため渡漁港防波堤標識灯の点検及び消耗部材の交換を実施し、水産業の振興を図る。	
現状と背景	漁港改修事業渡漁港防波堤は中海からの波浪を防ぐため設置されている。 漁港利用船の安全な入港のため、防波堤の右舷と左舷に標識灯が設置されており、計画的な点検と消耗部材の交換が必要。	その他

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	3	水産業費
目	1	水産業総務費

所管課	水産農業課
事業名	境漁港改修事業地元負担金
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	7,500	11,925		11,925			11,925	4,425
財源内訳	国							0
	県							0
	市債	6,700		10,700			10,700	4,000
	その他							0
	一般財源	800	11,925		1,225			1,225

事業概要	境漁港における鳥取県施工漁港改修事業に対する地元負担金。 平成21年度施工事業 老朽化した境漁港1号矢板岸壁の補修。 漁船係留場所確保のため平成19年3月に廃止された渡船場跡地の準備・休憩岸壁への改良。	今年度見直し事項
事業目的	境漁港の整備による漁獲量確保・地域経済安定を目的とする。	
現状と背景	境漁港1号矢板岸壁は腐食により矢板に穴が空き、岸壁内側の土砂を吸い出しており、地盤の沈下が懸念されている。 また、境漁港は盛漁期、台風時に多数の漁船で混雑し係留作業、資材搬出入、出港準備等が妨げられており、新たな岸壁整備が課題となっている。 境漁港の整備については、農林水産大臣が定める特定漁港漁場整備計画に基づき鳥取県施工で整備が行われている。	その他

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	3	水産業費
目	1	水産業総務費

所管課	水産農業課
事業名	海岸緑地トイレ管理費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	437	452		452			452	15
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	437	452		452			452

事業概要	相生町の海岸緑地トイレの維持管理を行う。 主な支出としてはトイレトーパー等消耗品購入費、光熱水費、浄化槽維持管理費、清掃委託費。	今年度見直し事項	
事業目的	海岸緑地トイレの機能維持により漁港区域の環境向上を図る。		
現状と背景	漁港区域の環境向上を目的として設置され、漁業者をはじめ、最近では観光客の利用も増加している。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	3	水産業費
目	1	水産業総務費

所管課	水産農業課
事業名	水産事務人件費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	22,463	21,315		21,315	720		20,595	1,868
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	22,463	21,315		21,315	720		20,595

事業概要	水産業振興に従事する職員の人件費	今年度見直し事項	
事業目的	職員人件費		
現状と背景	職員3名の人件費	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	3	水産業費
目	1	水産業総務費

所管課	水産農業課
事業名	海上保安協会会費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	60	60		60			60	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	60	60		60			60

事業概要	海難防止活動、海洋環境保全推進活動、海上保安思想の普及活動等を行う協会への会費。	今年度見直し事項	
事業目的	海難防止活動等の海上保安業務の改善発展に寄与することを目的とする。		
現状と背景	海上保安協会の主な事業内容 海難防止活動事業：海難防止講習会の開催、海上保安指導員との合同パトロール等 海洋環境保全推進活動事業：小学生に対する環境教室等	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	3	水産業費
目	1	水産業総務費

所管課	水産農業課
事業名	境港水産加工汚水処理公社会費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	5	5		5			5	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	5	5		5			5

事業概要	汚水処理施設の適正な管理運営を図る境港水産加工汚水処理公社への会費。	今年度見直し事項	
事業目的	水産加工汚水処理施設の適正な管理運営により水産加工処理場からの汚水の安価で安定的な処理を実施。 地域経済の安定と周辺環境の改善を目的とする。		
現状と背景	境港水産加工汚水処理公社では昭和町水産加工団地内の水産加工汚水処理を行っており、水産加工業の発展に寄与している。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	3	水産業費
目	1	水産業総務費

所管課	水産農業課
事業名	鳥取県港湾・漁港協会会費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	180	222		0	212		212	32
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	180	222		0	212		212

事業概要	港湾・漁港の整備促進や振興についての活動を行う協会への会費。	今年度見直し事項	
事業目的	漁港施設の総合利用整備促進、発展をもとに漁業者の生活安定を図る。		
現状と背景	県内における港湾・漁港・漁場・漁村の整備促進に取り組んでいる。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	3	水産業費
目	1	水産業総務費

所管課	水産農業課
事業名	境港清港会分担金
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	242	242		242			242	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	242	242		242			242

事業概要	港湾、漁港区域の清掃及び啓発活動等の環境美化活動を実施する境港清港会への分担金。	今年度見直し事項	
事業目的	境港清港会の活動を支援することにより、港湾・漁港区域の環境整備の促進を図る。		
現状と背景	鳥取・島根両県の港湾・水産関係者により組織されている境港清港会は、港湾区域及び漁港区域内のゴミ投棄や水質汚濁防止の運動を展開するとともに、清掃船による清掃を実施している。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	3	水産業費
目	1	水産業総務費

所管課	水産農業課
事業名	水産都市協議会分担金
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	8	8		8			8	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	8	8		8			8

事業概要	30道府県、85市の水産都市が加盟しており、直面する諸般の問題の解決及び解決への要望等を行う水産都市協議会への分担金。	今年度見直し事項	
事業目的	水産関係都市が直面する諸般の問題に対処し、これらの解決を図るため具体的方策を推進する。		
現状と背景	水産関係都市が直面する諸問題の解決や漁港整備等の予算確保の為の具体的方策を協議する。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	3	水産業費
目	1	水産業総務費

所管課	水産農業課
事業名	特定第三種漁港市長協議会会費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	80	80		80			80	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	80	80		80			80

事業概要	日本水産業を代表する全国十三港の特定第三種漁港を持つ市が諸問題に対し連携して解決を図る特定第三種漁港市長協議会への会費。	今年度見直し事項	
事業目的	特定第三種漁港としての役割を果たすべく関係漁港の持つ諸問題に対し連携して解決を図る。		
現状と背景	水揚量の減少、担い手の高齢化、施設・漁船の老朽化と諸漁港を取り巻く環境は厳しく、この問題解決に特定第三種漁港各市が連携して取組む。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	3	水産業費
目	1	水産業総務費

所管課	水産農業課
事業名	鳥取県水難救済会会費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	10	10		10			10	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	10	10		10			10

事業概要	(社)日本水難救済会及び境海上保安部等と密接に連携し、水難の予防へ取り組む鳥取県水難救済会への会費。	今年度見直し事項	
事業目的	鳥取県の水域における水難の予防と水難による人命、船舶及び積荷を救済し、もって海上産業の発展と海上交通の安全並びにマリレジャーの振興に寄与する。		
現状と背景	鳥取県の海岸線の各所に救難所を設置し救難活動を実施するほか、訓練及び研修を行い、水難事故の防止に取り組んでいる。	その他	